らいちょう（雷鳥）コース　約９ｋｍ

クリーンセンター

・富山市や大山町など2市6町3村が共同で利用しているゴミの処理施設です。
・ゴミは燃えるゴミ、燃えないゴミに分別され、ゴミを燃やした熱を利用して発電も行っています。
・施設内には「展示ホール」「ﾏｼﾞｯｸ･ﾋﾞｼﾞｮﾝ･ｼｱﾀｰ」や立山連峰から富山湾まで360°が一望できる地上80mの「展望室」があります。

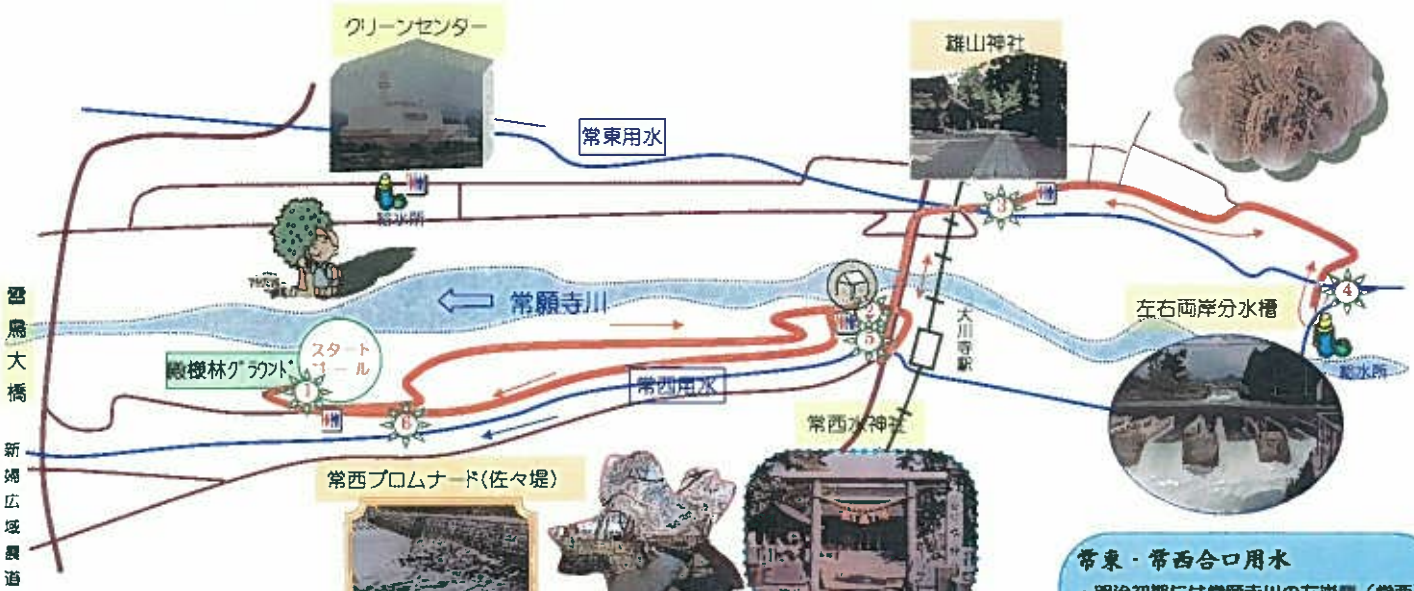
雄山神社

・立山頂上と中腹の芦峅寺そして、常願寺川のほとり岩峅寺にある三つの神社が一緒になって一つの雄山神社を構成しています。
・ここ岩峅寺にある神社の御本殿は、五間社流れという造りで、室町中期の様式を残す北陸最大の建物で、明治39年4月に国の重要文化財に指定されています。

左右両岸分水槽

・常願寺川から取水した水は、ここで常西用水と常東用水に分水されます。
・美味しいお米や野菜作りに使われています。
・ほかにも、水道、水力発電、消雪、防火といった様々な用水として、私たちの生活に欠かせない重要な役割を果たしています。

おやま（雄山）コース　約６ｋｍ



雷鳥大橋

・新婦広域農道で作られた長さ588mの農道橋です。
・新鮮な農産物の流通や運搬や、地域の活性化に役立っています。
・橋から眺める立山連峰の景観はとても雄大です。

常西プロムナード（佐々堤）

・石積みの用水路と桜や松の並木が調和した遊歩道と公園が整備されています。
・多くの人達が訪れる憩いの場となっています。

常西水神社

・常西合口用水路の完成50年を記念して、昭和16年に建てられました。
・奈良県吉野郡の祭神「水の神」の分神が祭られています。
・農業用水の守り神として敬われています。

常東・常西合口用水

・明治初期には常願寺川の左岸側（常西）に12ヶ所、右岸側（常東）に11ヶ所の取水口がありました。
・洪水ごとに取水口が決壊していたため、合口化（取水口を1ヶ所にまとめること）を進め、昭和27年に横江頭首工が完成し、安定して用水を流すことができるようになりました。
・現在、富山市、大山町、立山町、舟橋村の約7,900haの農地をうるおす重要な用水となっています。